

# 「踏みしめて」第54号

～町の様子を皆様に伝えていきます～



亀澤 進

澄み切った秋晴れの空は見ていただけでもとても気持ちのいいものですね。心が洗われるようです。

来年春に行われる町長選挙に現職の町会議員である太田康雄氏と議長の榊原淑友氏、元県会議員の岩瀬護氏の3方が出馬表明されました。

3方とも政治についてはベテランということもあり、現実性は高い一方、インパクト性は低い政策となり、選択基準が広がると予想されます。

いずれにしても、森町に活気をもたらせてくれる事を願うばかりです。

さて、今号も、9月定例会の内容を主にご報告いたします。

## 天方小屋内運動場耐震補強へ！

天方小学校の体育館を耐震診断した結果、X方向が0.33、Y方向が0.27というIS値が出ました。国交省の基準は0.6以上、文科省の基準は0.7以上で、いずれも基準を下回っていることから、耐震補強をすることとなりました。

老朽化が進み建て替えも検討しましたが、概算によるとずいぶん高額になることから、IS値1.5以上を目指した補強と大規模改修を併せて実施することとなりました。

工事は来年度を予定し、今回は補強計画策定業務委託料264万2千円と実施設計業務委託料368万1千円を補正計上しました。

## 平成27年度9月補正箇所一覧表（建設課）

（単位：千円）

事業名	事業内容	事業費	地区名	財源※
向天方中央線改築工事	道路工 L=22m 用地補償	13,049	向天方	町 100%
牛飼三川線舗装改良工事	舗装工 L=132m A=860㎡	17,100	0	
中坪1号線測量設計業務	測量設計 L=240m W=5.5m	4,700	0	
本町2号線改築工事	小型水路工 L=83m	8,000	0	
一宮圃場6号線改築工事	道路工 L=97m	27,600	0	処 50%
SIC周辺案内標識設置工事	標識設置 大型2基	13,687	0	町 100%
SIC周辺案内標識設置工事	標識設置 大型2基、小型4基	4,960	0	国 100%
大門団地外壁修繕工事	外壁補修	6,868	0	国 50%
大上宮奥線道路災害復旧工事	復旧延長 L=16m 擁壁工、水路工	8,500	0	国 5,669

9月補正の建設課事業予定箇所が決まりました。内容は、いろいろな要因により変更する場合があります。

※財源  
 国：国庫補助金  
 町：町単独  
 処：最終処分場地元対策補助金

## 人事案件

◆森町固定資産評価審査委員会委員である安西功が、本年9月16日をもって任期満了となるため、同氏を再び選任することとなりました。（任期3年）

◆人権擁護委員である森曉美氏が、本年12月31日をもって任期満了となるため、同氏を再び推薦することとなりました。（任期3年）

◆森町教育委員会委員の鈴木眞子氏が、本年9月30日をもって任期満了となるため、同氏を再び任命することとなりました。（任期4年）

## 禊橋完成へ！

県道宮代赤根線に架かる禊橋（みそぎばし）の架け替えに伴い、親柱4本の負担金150万円を補正計上しました。

形状は頭に擬宝珠（ぎぼし）が乗り、森町出身の日本を代表する書家である杭迫栢樹（くいせこはくじゅ）氏の文字が刻まれます。

開通は10月24日15時を予定しています。

## 火の見櫓撤去

不要となった、草ヶ谷及び円田の火の見櫓と円田の防火水槽を撤去するため、161万7千円を補正計上しました。

現在把握している火の見櫓は44基あり、経年劣化や使用していない状況から、また、維持費もかかることから、順次、町内会からの撤去要望に応じています。

## 寄付金を活用！

藤本商会の藤本氏からの寄付金を活用し、小学校の図書購入に50万円、総合体育館の屋外ベンチに102万4千円を補正計上しました。

屋外ベンチは、腹筋ベンチとストレッチベンチの2基となります。

町内在住の方からの寄付金を活用し、中学校の図書購入に55万円を補正計上しました。

## 大ホールに高性能プロジェクター

文化会館大ホール等での講演会、映画上映など今後見込まれる需要に対応するため、高性能プロジェクターの購入費として、332万1千円が補正計上されました。

今までは舞台袖の客席でプロジェクターを置いて放映していたため、場所を取るなど使い勝手が悪い状況でしたが、今後は捜査室からの放映となります。

## 遠州の小京都文化財看板整備

庵山に観音様を挟んで建てられている石碑5基のうち、3基の石碑に説明版及び紹介版の看板を設置するため、89万5千円が補正計上されました。

石碑の詳細は、大洞院の元住職秋野孝道（あきのこうどう）氏の歌、廣澤虎造の「森の石松」の枕詞、お茶の貿易商人村松吉平（むらまつきちへい）氏の顕彰碑で、文面の中に小京都たる由縁を加えたり、遠州の小京都の肩書を入れる等工夫をしていきます。

## 繰入金4億円に！

森町病院の経営基盤強化のため、一般会計から5千万円が繰り出されることとなりました。

これにより今年度の繰入額は4億円となりますが、最終的には昨年度と同様の5億2千万円くらいが予想されます。

## 森町の介護状況は？

森町の介護状況は7月末時点で、介護認定者の総数が1,051人、在宅型の受給者数が632人、地域密着型の受給者数が85人、施設入所型の受給者数が200人となっています。

他市町と比較して介護認定者数の割合は、65歳以上の認定率は18%程度で、県内で上から2番目に多く、65歳から74歳までの前期高齢者の認定率は、県内で下から2番目に少ない状況となっています。

以上から、予防段階での認定率の低さが、お達者度を引き上げる要因となっていると考えられます。